

10 月度理事・支部長会報告

日時：平成 29 年 10 月 1 日（日）10：00～13：00

場所：山口南総合センター

報告者：中村光宏

①理事会

報告事項

- (1) 九州山口学校薬剤師協議会報告（9 月 16 日） 沖田
勉強がはかどるという目的で使用させる薬（スマートドラック）が巷に出回っている。
内容物については不明な点が多いため今後、問題となるようなら薬乱教室等での指導
も必要となる。
- (2) 学校環境衛生検査技術講習会報告（9 月 9 日・10 日） 中村光
東京にて研修を受けてきた。給食室検査の法的根拠等を学ぶ。伝達講習を行う予定
- (3) その他
給食部会：配膳室の衛生検査基準作成を行う
研究員会：尼崎理事が日本薬剤師会学術大会にて口頭発表

議事事項

- (1) 第 42 回山口県学校環境衛生研究大会について 年光
日程を平成 28 年 7 月 26 日（木）で進めています。
具体的な部会の流れ等は今後話し合い
- (2) 第 1 回支部長会並びに研修会について 沖田
本日の支部長会の事前質問の確認
時間等日程連絡
- (4) 次期理事会開催について
平成 29 年 11 月 11 日（土）
優良校最終審査会 14：30～15：30
理事会 15：30～17：00
会場：山口県薬剤師会会議室

②支部長会

<現状報告（抜粋）>

岩国

- ・給食室のセンター化進む
- ・市立学校が9年生に移行する

防府

- ・デジタルCO2測定器（エアーチェッカーMB-530）を購入（約5万円）で実施率上昇

吉南

- ・任期途中での交代があり苦労した
- ・プール検査で大腸菌陽性あり

宇部

- ・昨年度の検査実績を一覧にして会員に配布したところ検査実施率の向上が見られる
- ・プール水の大腸菌陽性事例が数校あり、その後の対応について学校薬剤師ではなく、学校医に聞いた例があった。宇部市教委とも相談し、大腸菌が検出された場合の対処法について、統一見解（薬剤師への相談、遊泳禁止、スーパークロリネーションの実施）を確認した。

下関

- ・新人については、集合研修と指導薬剤師による検査現場同行を実施
- ・給食室衛生検査については、2・3学期に限定して薬剤師会への代行検査委託を可能とした。（希望者のみ：1回3000円）

美祿

- ・初めてホルムアルデヒド検査を、美祿市内の小、中学校及び高校で実施しました。

萩

- ・人員確保が大変になってきている

<質問（抜粋）>

- ・水質検査の過マンガン酸消費量について
パックテストで対応しても良いか？それに代わる簡便な方法はありますか？→公定法ではパックテストは認められていません。
- ・県学薬会費について
学校数当たりの負担額へ変更してほしい→会費としている以上変更は難しい。現状のまままでお願いしたい。
- ・水銀の処理について
現状北海道の会社1社のみで対応しているためパンク状態。各学校で安全に保管しておいてください。
- ・給食配膳校の検査にについて

今後山口県学校薬剤師会としての推奨検査項目を策定します。

- **検査機器の補制や制度検査について**

県学薬の機器等も制度検査できていないが数台の機器で数値のバラツキが大きくないか等確認をするように

- **ホルムアルデヒド検査を夏期に行う時、クーラーをつけて実施した数値を基準値と比較すれば良いですか？**

ホルムアルデヒドの検査は閉め切った部屋で行います。エアコンは使用しないように。エアコンを使用すると空気の循環になります。